第７章
目標値の設定と
計画の進捗管理

（１）目標値の設定

本計画では、まちづくりの３つの誘導方針「ひとを惹きつける魅力ある拠点と、快適で暮らしやすい住環境の形成」「地域交流や観光交流を促す公共交通の確保」「防災・減災対策による安全・安心のまちづくり」に沿って、様々な誘導施策を展開していきます。

これら誘導施策の実施効果を評価・検証し、必要に応じて計画の見直し・改善を図るため、誘導方針ごとに、その達成状況を表す成果指標と目標値を設定します。なお、各成果指標の目標年次は概ね10年後としますが、関連する個別計画に別途定めがある場合は、当該計画に定める目標年次とします。

誘導方針	成果指標		基準値	目標値（概ね10年後）
【方針１】ひとを惹きつける魅力ある拠点と、快適で暮らしやすい住環境の形成	①居住誘導区域内の人口密度	居住誘導区域に含まれる町丁目の住民基本台帳人口（一部のみ含まれる場合は面積案分）を、当該区域の面積（701.7ha、市全域の1.43%）で除して算出	30.5人/ha（R6）	基準値以上
	②居住誘導区域内人口の総人口に対する割合	①で算出した居住誘導区域の人口を総人口で除して算出 ※目標値は、R6の居住誘導区域内人口を、唐津市の将来推計人口（R17）で除して算出	18.6%（R6）	21.9%以上
	③都市拠点および地区拠点内の生活利便施設数	都市拠点および地区拠点内の生活利便施設（商業、医療、行政、介護福祉、子育て支援、業務、文化・交流、教育）の数	149施設（R6）	160施設
	④中心市街地の歩行者通行量	中心市街地の５地点における平日、休日の１日通行量の平均値	4,464人/日（R4）	5,000人/日以上
【方針２】地域交流や観光交流を促す公共交通ネットワークの形成	①公共交通の利用者数	路線バス、ＪＲ主要６駅（唐津駅、浜崎駅、東唐津駅、西唐津駅、和多田駅、山本駅）の１日あたり利用者数の合計	7,722人/日（R1）	基準値以上
	②居住誘導区域内の交通結節点のバス利用者数	大手口、唐津駅、浜崎駅前の各バス停で乗降した１日の利用者数	2,294人/日（R1）	基準値以上
【方針３】防災・減災対策による安全・安心のまちづくり	①浸水深３m以上の区域に居住する人口の総人口に対する割合	浸水深３m以上の区域に居住する人口を算出の上、総人口に対する割合を算出	4.1%（R6）	2.0%以下
	②土砂災害の恐れのある区域に居住する人口の総人口に対する割合	急傾斜地崩壊危険区域、土砂災害特別及び警戒区域、地すべり防止区域内に居住する人口を算出の上、総人口に対する割合を算出	8.1%（R6）	4.0%以下

上記の成果指標のほか、本計画では、都市計画マスタープランの将来都市構造に示した「多極ネットワーク型コンパクトシティ」を形成し、各拠点における生活利便性の維持・向上を図る観点から、誘導区域内への居住および都市機能の誘導だけでなく、これを補完する指標として、次のとおり補助指標を定めます。

補助指標（成果指標を補完する指標）		基準値	目標値 （概ね10年後）
居住誘導区域内、各市民センター（浜玉を除く）および山本駅（交通・生活拠点）から約1km圏内の人口の総人口に対する割合	次の(ア) および(イ)の区域内における人口を算出の上、総人口に対する割合を算出 (ア) 居住誘導区域 (イ) 各市民センター（浜玉を除く）および山本駅（交通・生活拠点）から約1km圏内	38.4% (R2)	45.0%以上

また、成果指標（補助指標を含む）のほか、誘導施策の取組状況（整備箇所数、制度等の活用・導入件数、検討に着手した施策数など）を「活動指標」として整理し、成果指標の目標達成にどの程度寄与しているかを分析・検証することにより、誘導施策の見直し・改善を図ります。

（２）計画の進捗管理

本計画に定める誘導施策については、定期的に取組状況を把握しながら、概ね5年ごとに、設定した数値目標の達成状況等に基づき検証・分析を行い、評価します。

なお、計画の評価に当たっては、

- 大学等との連携による先進技術を活用した施策効果の測定、分析
- まちづくり、空き家対策、移住定住などに取り組む団体等との情報共有、意見交換

などを実施することにより、計画のさらなる改善を図ります。

また、都市計画マスタープランでは、計画の実現方策として、実行プログラム（仮称）に基づく進行管理を図ることとしており、特に立地適正化計画と密接に関連する項目については、「重点的に進捗管理を図る項目」に位置づけることで、都市計画マスタープランと連動した計画の推進を図ります。

≪PDCAサイクルによる進捗管理のイメージ≫

Plan：計画
- 課題の抽出
- 計画策定

Do：実施
- 取り組みの実施
- 進捗管理

Check：評価
- 取り組みの評価・効果の検証

Action：改善
- 課題・計画の見直し